

4月20日は、 内科健診・結核健診です。



H23.4.19.
向島中学校
保健室



内科健診
でも

からだに具合が悪い
ところがないかをみます。

学校医の
飯嶋定広先生に
みていただきます。

病気の中には、最初はほとんど症状がなくて少しずつ進行するものがあります。内科健診では自分では気づきにくい病気にかかっているかを見るために、胸の音を聴いたり、栄養状態や背骨や皮膚の状態をみたりして、からだの全体の健康のようすを診察してもらいます。

日時	5月20日(木) 1年
	13:40~
場所	保健室
順番	1組男子→女子⇒2組女子→男子 ⇒3組男子→女子

【健診の前の注意】

- ・前日は入浴し、清潔にしておく。
- ・体操服を忘れない。

背骨や肩、腰の位置を見るため、当日は体操服の下に下着を着ない(女子のブラジャーはOK)で健診します。準備をお願いします。

【健診の受け方】

- ① **私語厳禁!**
- ② プライバシーに配慮して一人ずつ、健診を行います。名前を言ってイスにこしかけ、飯嶋先生に向かって、まっすぐ前を見ます。
- ③ まぶた→のど→胸の音をみてもらった後、後ろをむいて背中をみます。

【「内科健康診断結果のお知らせ」が配られたら…】

異常の疑いがみつかった人や、家庭で気をつけてもらいたいことがあった人には、「内科健康診断結果のお知らせ」を配ります。専門医での受診をお願いします。

内科健診で、校医の先生は何をみているの？

聴診器を胸に当てて・・・



- 心臓の音や呼吸をするときの音を聴いています。心臓がリズムカルに動いているか、鼓動(こどう)に雑音が混じっていないかなどを聴きます。
- 呼吸の音を聴いています。肺や気管支に異常がないかをみます。

まぶたを裏返して・・・



- まぶたの裏側の色をみます。まぶたの裏側は、毛細血管がたくさん通っていて、健康な時は赤い色をしています。貧血になったり、からだの調子が悪くなったりすると、白っぽく変わってきます。

背中をさわったりみたりして・・・

- 背骨や肋骨(ろっこつ)の状態をみます。背骨や肋骨の形や大きさや、ひどく曲がっているところはないか、痛みを感じる部分はないかなどをみます。



飯嶋先生は聴診器でみなさんのからだの中の、とっても小さな音を聴きます。まわりが騒がしいと聞こえなくなってしまうので、おしゃべりをしたり、足音をたてたりしないように静かに自分の順番がくるのを待つようにしましょう。



下着を着よう



制服の下に下着を着ていない人をちらほらみかけます。ワイシャツやブラウスは汗を十分吸ってくれません。

下着は寒い日は温かく、運動などして暑くなると汗を吸い取り、服の中の温度を下げってくれます。また、においの原因となる汚れも吸い取ってくれるため、服地を傷めません。

健康のためにも、おしゃれのためにも、制服の下には必ず下着を身につけましょう!